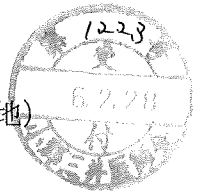


福岡医発第 2975 号 (地)
令和 6 年 2 月 27 日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

令和 5 年度福岡県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の
開催について (ご案内)

拝啓 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の件につきまして、福岡県保健医療介護部高齢者地域包括ケア推進課より別添のとおり通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本研修は、病院勤務の医師、看護師等の医療従事者が、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識を修得することを目的に開催されます。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) 診療報酬に係る「認知症ケア加算 2」の施設基準に対応する研修ではありません。
- 2) 福岡県内 (福岡市除く) の病院に対しては、同課より直接通知されます。

敬具

記

開催日時 令和 6 年 3 月 16 日 (土) 13:30~17:00

開催場所 パピヨン 24 3 階 第 12 会議室 (福岡市博多区千代 1 丁目 17-1)

定 員 80 名 (先着順)

受 講 料 無料

対 象 者 福岡県内 (福岡市除く) の病院で勤務する医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職等の医療従事者

※特に急性期病棟に従事される方 ※介護職員は対象外

申込締切 令和 6 年 3 月 7 日 (木)

申 込 先 ふくおか電子申請サービスによるオンライン申込

URL: <https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=q1Cyt1n3>

小郡三井医師会より

介護保険担当理事 柳 大三郎
会長 島田昇二郎

5 高ヶ推第 2 1 6 9 号
令和 6 年 2 月 1 5 日

公益社団法人福岡県医師会 会長 殿

福岡県保健医療介護部長
(高齢者地域包括ケア推進課)



令和 5 年度病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修の開催
について（通知）

本県の保健医療介護行政の推進につきましては、日頃から格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本県では、病院での認知症の人の手術や処置等の適切な実施が確保されるよう、県内の病院に勤務する医療従事者を対象とした研修を、別紙のとおり開催することといたしました。

つきましては、本研修について、郡市医師会に周知していただきますとともに、積極的な参加について御協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、対象の病院に対しては、県から通知予定であることを申し添えます。

※本研修は、診療報酬に係る「認知症ケア加算 2」の施設基準に対応する研修ではありません。

【問合せ先】

高齢者地域包括ケア推進課 在宅介護・予防係

担 当 川野

TEL 092-643-3250

FAX 092-643-3253

E-mail kawano-t9977@pref.fukuoka.lg.jp

令和5年度 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修のご案内

福岡県では、病院勤務の医師、看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得するための研修を実施します。

開催日時

令和6年3月16日(土) 13:30~17:00

受講料
無料

会場・定員

パピヨン24 3階 第12会議室(福岡市博多区千代1丁目17-1)

80名(先着順)

- ・定員を超過した場合は受講をお断りする場合がございます。予め御了承ください。
- ・受講決定通知は行いません。お断りする場合のみ、県から御連絡いたします。
- ・申込後のキャンセルについては、県へ事前にご連絡ください。
- ・令和3年度に開催した研修と同じ内容です。

講師・ファシリテーター

原 祐一 氏 (公益社団法人福岡県医師会理事 医師)
小路 純央 氏 (久留米大学 高次脳疾患研究所 医師)
渡邊 暁博 氏 (独立行政法人国立病院機構大牟田病院 医師)
西村 知子 氏 (久留米大学病院 老人看護専門看護師)
福嶺 初美 氏 (田主丸中央病院 老人看護専門看護師)

研修対象者

福岡県内(福岡市除く)の病院で勤務する医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職等の医療従事者

※特に急性期病棟に従事される方。 ※介護職員は対象としません。

研修内容

- 講義 別紙カリキュラムのとおり
- 演習 事例に基づき、対応策についてグループ討議を実施
※診療報酬に係る「認知症ケア加算2」の施設基準に対応する研修ではありません。
※グループワークにかかる事前課題がございます。(以下、「研修資料・事前課題」参照)

研修資料・事前課題

- ・研修で使用する資料(次第、講義資料、演習で取り扱う事例、事例検討用ワークシート等)は、2月中旬に以下県HPに掲載しますので、各自でダウンロードいただき、研修当日にご持参いただきますようお願いいたします。(会場で資料の配布はいたしません。)

「令和5年度福岡県病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修について」

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/byouinkinmu-ninchishou-r5.html>

- ・ 演習で取り扱う事例については、**「事例検討用ワークシート」を活用し、事前に各自検討をお願いします。**※可能であれば、各医療機関において多職種を交えて検討してください。
- ・ 研修当日の演習は、**事前に検討いただいた内容を共有するところから開始します。**

参加申込

ふくおか電子申請サービスによるオンライン申込 申込期限：令和6年3月7日（木）

<https://shinsei.pref.fukuoka.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=q1Cyt1n3>

申込フォーム URL→



その他

- ・ 受講者には、福岡県知事名での修了証書を交付します。
※修了者名簿は同意を得た上で、県HPへ掲載することを予定しております。

(別紙) 研修カリキュラム

		内 容
13:00～		受付開始
13:30～		主催者挨拶、ガイダンス
13:35～ 講義Ⅰ 目的 (15分)	ねらい	認知症の人の視点で、認知症ケアに求められていることを理解する
	到達 目標	1 研修の目的を理解する 2 認知症の人の視点で、対応への課題を理解する 3 認知症の人を取り巻く施策等について理解する
	主な 内容	・ 認知症を取り巻く施策（認知症施策推進大綱等） ・ 本人の視点を重視したアプローチ ・ 入院する認知症の人に起こっていること ・ 一般病院の医療従事者に期待される役割
13:50～ 講義Ⅱ 対応力 (60分)	ねらい	認知症を理解し、入院中の対応の基本を習得する
	到達 目標	1 認知症の特徴を理解する 2 入院生活における認知症の人の行動の特徴を理解し、対応方法について習得する
	主な 内容	・ 認知症の病型、症状、経過 ・ 治療薬と薬物以外の療法とケア ・ 介護者への支援 ・ 認知症の人の理解 ・ 認知症の人の意思決定の支援について ・ 認知症ケアの基本 ・ BPSDへの対応 ・ せん妄への対応
14:50～		休憩
15:05～ 講義Ⅲ 連携等 (15分)	ねらい	院内・院外での多職種連携の意義を理解する
	到達 目標	1 多職種連携の意義とメリットを理解する 2 院内・院外で多職種連携する必要性について理解する 3 多職種で行うカンファレンスの要点を理解する
	主な 内容	・ 連携の定義と展開過程 ・ 各医療従事者の院内連携上の役割 ・ 入院時・退院時カンファレンスで確認・検討すべき内容や課題 ・ 認知症の人を支える様々な仕組み
15:20～ 演習（グループワーク） (90分)		事前課題の内容に沿って、認知症の人への適切な医療サービスの提供について検討する。
16:50～ 質疑応答 (10分)		
17:00		閉会